

2027年3月期 第1四半期決算補足説明資料

栄研化学株式会社（証券コード：4549）

2026年7月30日

エグゼクティブサマリー

外部環境

- ✓ 世界的な資源価格の高騰や地政学的リスク、米国の通商政策や主要国の金融政策等の影響
- ✓ 円安や原油高による物流及び原材料調達などのコスト上昇継続

当社業績

- ✓ 海外向けの便潜血検査試薬及び途上国向けの結核検査用試薬、国内向けの医療機器が堅調に推移し増収
- ✓ 売上構成の変化及び原材料価格高騰等の影響により減益

株主優待制度の導入

トピックス

- ✓ 新発売・承認
- ✓ 株式会社タウンズとの協業による国内POCT製品販売の強化
- ✓ FTSE JPX Blossom Japan Index 構成銘柄に選定
- ✓ 「うんこドリル」活用による大腸がん検診啓発活動

2027年3月期第1四半期業績

金額単位：百万円

金額単位：百万円	26年3月期 Q1実績	27年3月期 Q1実績	増減額	増減率(%)	27年3月期 通期予想	進捗率(%)
売上高	10,197	10,728	531	5.2	42,000	25.5
売上原価	6,094	6,650	556	9.1	25,650	25.9
売上総利益	4,103	4,077	△25	△0.6	16,350	24.9
販売費及び一般管理費	3,302	3,410	107	3.3	13,280	25.7
営業利益	800	667	△133	△16.7	3,070	21.7
経常利益	813	640	△173	△21.3	2,900	22.1
当期純利益	600	445	△154	△25.8	2,070	21.5
研究開発費	973	926	△47	△4.9	3,600	25.7

【増収要因】
・ 便潜血、医療機器が伸長

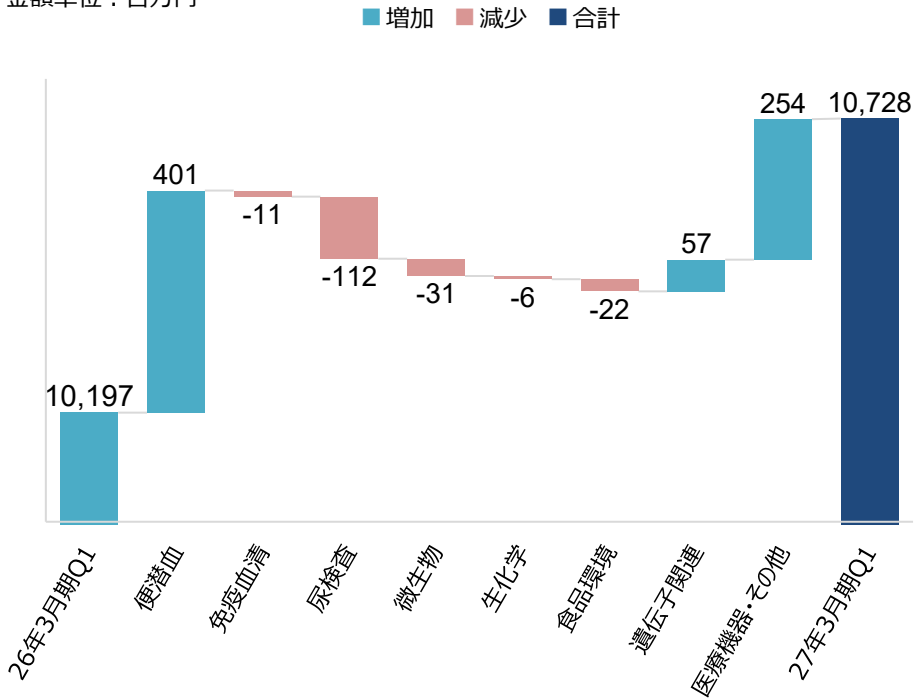
【利益減少要因】
・ 売上構成変化および原材料価格上昇の影響
・ 物流コストおよび一時的費用の増加

通期業績達成に向けた施策は計画どおり進捗

- 新製品上市：高収益製品群である ラテックス試薬「LZテスト'栄研'FER II」および主力製品群である便潜血の新型測定装置「OCセンサーR70」を発売（詳細はP.7）
- タウンズ社との協業による販売拡大：高収益製品群であるPOCT製品を同社の強固なクリニック販売網を活用して拡販（詳細はP.8）
- 物流最適化によるコスト改善：輸送ルートの見直しを段階的に進め、物流コスト上昇影響の低減を図る

セグメント別売上高

金額単位：百万円



	26年3月期 Q1実績	27年3月期 Q1実績	増減額	増減率(%)	金額単位：百万円	
					27年3月期 通期予想	進捗率(%)
便潜血	3,450	3,852	401	11.6	14,220	27.1
免疫血清（便潜血を除く）	2,505	2,494	△ 11	△0.4	10,000	24.9
尿検査	1,187	1,075	△ 112	△9.5	4,650	23.1
微生物	1,081	1,050	△ 31	△2.9	4,580	22.9
生化学	149	143	△ 6	△4.2	640	22.4
器具・食品環境	473	451	△ 22	△4.7	1,620	27.9
遺伝子関連	391	449	57	14.7	1,680	26.7
医療機器・その他	956	1,211	254	26.7	4,610	26.3
合計	10,197	10,728	531	5.2	42,000	25.5

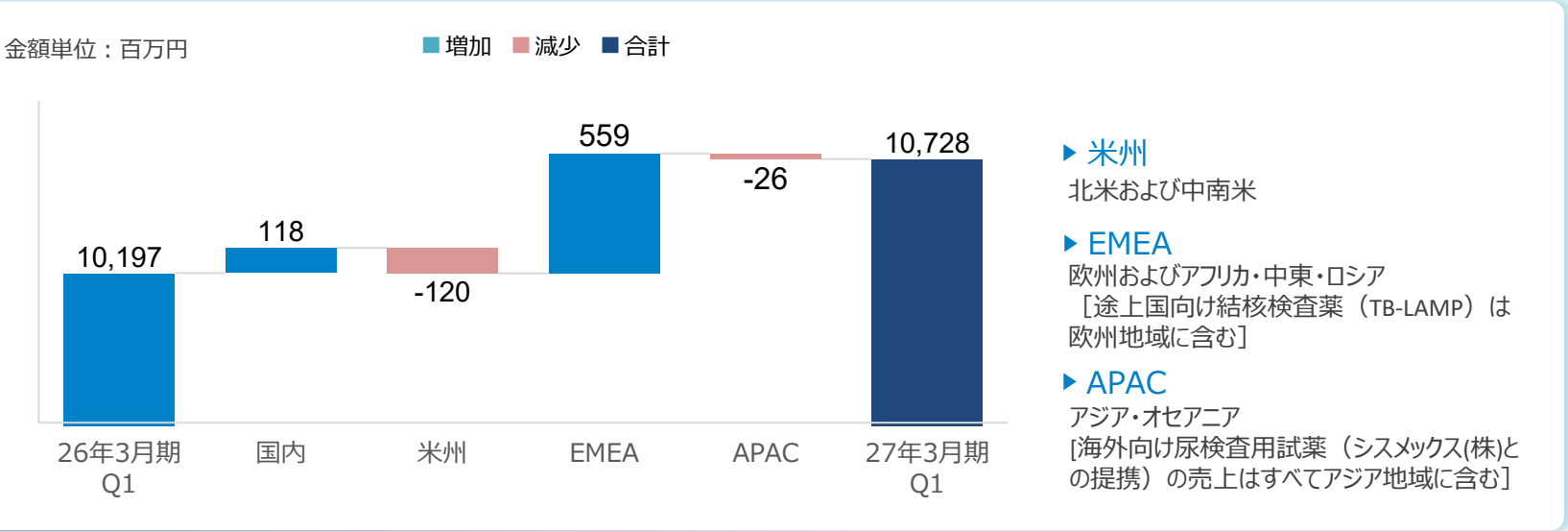
- 便潜血：海外向け（欧州）売上が伸長
- 尿検査：海外向け売上の一時的な減少
- 器具・食品環境：ポートフォリオ見直しによる一部低収益製品の整理
- 遺伝子関連：アフリカ向け結核検査試薬TB-LAMPが伸長
- 医療機器：免疫血清検査用機器・その他機器の複合提案採用により伸長

地域別売上高

金額単位：百万円

	26年3月期 Q1実績	27年3月期 Q1実績	増減額	増減率(%)	27年3月期 通期予想	進捗率(%)
国内	7,434	7,553	118	1.6	30,210	25.0
海外	2,763	3,175	412	14.9	11,790	26.9
海外売上高比率	27.1%	29.6%	—	—	28.1%	—
合計	10,197	10,728	531	5.2	42,000	25.5
米州	689	568	△ 120	△ 17.5	2,560	22.2
EMEA	956	1,516	559	58.5	5,160	29.4
APAC	1,117	1,090	△ 26	△ 2.4	4,070	26.8

- 国内
医療機器の増加
- 米州
低収益製品である用手法便潜血試薬からの撤退
- EMEA
遺伝子検査
アフリカ向け結核検査試薬TB-LAMP伸長
便潜血
イングランド：更新スクリーニング開始準備による在庫積み増し
イタリア：大型案件獲得による増加
スペイン：対象年齢拡大による増加
ノルウェー、デンマーク、フィンランド：各国で需要拡大
- APAC
尿検査
一時的な減少
便潜血
オーストラリア：対象年齢拡大による増加



株主優待制度等の導入

1. 株主優待制度導入

当社株式の投資魅力向上および株主層の拡大による中長期的な企業価値向上を目的として、2027年3月末基準より株主優待制度を導入

株主優待制度の概要（2027年3月末基準より）

施策	対象となる株主	優待内容
長期保有優遇	500株以上を3年以上継続して保有いただく個人株主様	保有年数に応じQUOカードPayを贈呈 (3年以上2,000円・5年以上3,000円・10年以上5,000円)

※2027年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様より適用予定です。制度の詳細については、本日公表の「株主優待制度等の導入に関するお知らせ」をご参照ください。

期待効果

- ✓ 当社株式の投資魅力向上および株主層の拡大を図る。
- ✓ 中長期にわたり当社株式を保有いただける個人株主様の拡大を図る。
- ✓ 上記2点の効果により、持続的な企業価値の向上を目指す。

2. 議決権の電子行使促進施策の実施

株主様の利便性向上と環境負荷軽減の観点から議決権の電子行使を推進。電子行使いただいた個人株主様を対象に、以下の施策を実施

議決権の電子行使促進施策の概要（2027年6月開催予定 第89回当社定時株主総会～）

施策	対象となる株主	優待内容
電子議決権行使の促進	電子行使いただいた個人株主様	抽選で500名様にQUOカードPay 500円分を贈呈

1. 新発売・承認

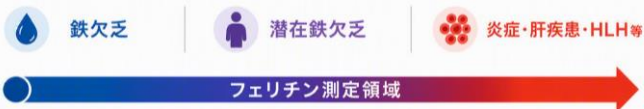
収益製品群

免疫血清（ラテックス）

血清・血漿中フェリチン測定試薬

新発売

LZテスト'栄研'FER II

測定レンジ
拡大低濃度域の
信頼性向上臨床価値
の向上

低濃度から高濃度までフェリチン測定をサポート

* 7月31日発売予定

主力製品群

便潜血

新発売

OCセンサーR70

高い検査
処理能力データ安定性
向上

高い操作性



検査現場の効率化に貢献

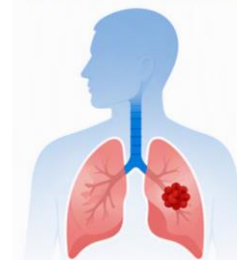
* 8月下旬発売予定

育成製品群

遺伝子関連

MINtS 適応拡大
対応薬剤の追加

非小細胞肺癌患者



MINtSシステム

対応薬剤
追加対象検体
追加

13種の抗悪性腫瘍薬の適応判定を補助

* 6月12日一部変更承認取得
7月16日より保険適用

2. 株式会社タウンズとの協業による国内POCT製品販売の強化

経営計画2030重点戦略「国内収益力強化」の実行施策 国内クリニック市場への販売チャネルを強化

栄研化学の製品力とタウンズの販売網を掛け合わせ、国内収益力を強化
医療・社会への貢献の両立で持続的な企業価値向上をけん引

栄研化学（製品供給）

- 体外診断用医薬品の開発・製造力

対象製品

イムノキャッチ®-Adeno / イムノキャッチ®-Strep A

- ・1回の採取で2種類の感染症を検査
- ・ワンステップ設計で簡単操作／約5分で判定



×

タウンズ（国内販売）

- ・感染症診断領域の広範な販売ネットワーク
- ・クリニック市場への高いアクセス力
- ・既存チャネルを活用し早期立ち上げ

2026年秋 販売開始予定

市場機会

迅速診断ニーズの高まり
POCT需要拡大

収益貢献

高収益品の拡販

医療・社会への貢献

医療現場における迅速・適切な診断への貢献

3. FTSE JPX Blossom Japan Index 構成銘柄に選定

2026年、ESG投資の主要指標である「FTSE JPX Blossom Japan Index」に2年連続選定
セクター対象の「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄にも4年連続選定

2年連続選定



**FTSE JPX Blossom
Japan Index**

4年連続選定



**FTSE JPX Blossom
Japan Sector
Relative Index**

FTSE JPX Blossom Japan Indexはグローバル インデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス（ESG）について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたもの。FTSE Blossom Japan Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用される。

「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクター内で相対的にESG評価が優れた企業が選定される。

<参考> 栄研グループのサステナビリティ：<https://www.eiken.co.jp/sustainability/>
ESGデータ集（2026年7月更新）：https://www.eiken.co.jp/sustainability/esg_data/

4. 「うんこドリル」活用による大腸がん検診啓発活動

【社会的意義】健康教育を通じたお子さまのリテラシー向上、家庭への大腸がん検診による早期発見・治療の重要性訴求に寄与

【地域貢献】当社の事業所所在地である栃木県大田原市および栃木県下都賀郡野木町の小学生向けに寄贈

【検診啓発】大腸がん検診啓発団体NPO法人ブレイブサークルに寄贈し全国自治体のがん検診啓発活動に活用

【全国展開】発行元（株式会社 文響社）経由で希望する全国の小学校へ配付



2026年3月31日発行



大田原市寄贈式



野木町寄贈式

ダウンロード PDF :

https://www.eiken.co.jp/uploads/_4.pdf

Saving Your Health



EIKEN CHEMICAL CO., LTD.

本資料は、金融商品取引上のディスクロージャー資料ではなく、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、
今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

本資料は、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。
当社は、本資料の利用により生じたいかなる損害に対しても、一切責任を負いかねます。